



大田区立馬込第二小学校

学校だより

令和三年度 一月号

家庭数配布

四年目を迎えた令和の年に思う

校長 雨笠 常宣

三度目の令和の新年を迎えました。保護者の皆様、地域の皆様、本年もどうぞ、よろしくお願い申し上げます。

令和二年度からこれまで、一度も全校児童を集めての「始業式」「終業式」「全校朝会」をすることができていません。今は、各学級へオンラインでの式を、そして、朝会を毎週行っています。朝会のある朝、放送委員の子が、「ミート朝会」という言葉で朝会を知らせるようになり、今では、毎週作っているプレゼンのタイトルも「ミート朝会」とするくらいになりました。保護者の皆様には、保護者会でお見せしたようなプレゼンを毎週行っています。

唯一、避難訓練は、子どもたちの安全を第一に考え、万が一の時に備えて、コロナ禍の中でも実施しています。第六波が気になる場所ですが、コロナと共生していくことを考え、徐々に、全校朝会も校庭での実施に向けて考えていこうという矢先の感染拡大。今後の状況がどのようになるのでしょうか？

昨年は、一年遅れのオリンピック・パラリンピックが開催されました。新たな、競技では、若い力の成果が讃えられました。

そして、ベテラン勢の活躍もあり今年の漢字で一位となった「金」が示すように大活躍で終わりました。学校では、開校九十周年を迎え、子どもたちとともに祝い、一つの節目として式典を行うことでもきました。



この三学期は、令和四年度の馬込第二小学校としてさらなる成長をするべく、九十一年目をめざしていこうと思います。

令和の学校教育は、コロナ禍の影響もあり、学習のデジタル化が躍進しています。子どもたちの適応力は、我々大人と違い、この環境にいち早くなじみ、日常にも活かされています。これも、もしかしたらゲームが功を奏しているのかもしれないところでしようか？デジタル化の利便性を効果的に学習に取り入れていく際、ICTの機器に頼るのでなく、機器をどのように使うか、何を目的として使うかをしっかりと見定めてこそ、「主体的な学び」になることでしょうか。これまでも実践してきた「主体的な学び」でしたが、言葉だけではなく、子ども一人ひとりが真の「主体的な学び」ができる学習をすすめて、本当の適応力を身に付けることを目指します。

また、この三学期は、二月五日（土）に展覧会を開催しています。テーマを「馬二ジャングル」として準備をしているところです。タブレットを介して自分の思いを描写できる時代となりました。しかし、展覧会の作品は、直接画材に描写すること、工作することが、子どもたちにとって、とても大事な活動と考えています。デジタル化の便利さとは違って、自力で作上げた喜びや達成感は一入だと思えます。

す。ぜひ、子どもたちの力作をご覧ください。当日は、参観に制限があります。ご了承ください。五十二日間の三学期は、学年のまとめとして、そして、進級に向けての心構えをしっかりとたたせた、学校生活を送っていきます。

交通事故に遭うことがない毎日、生き生きとした毎日の中、コロナ対策を講じた生活が今しばらく続くこととなりますが、お子様並びにご家族の健康管理を施していただき、学校教育にご理解、ご協力の程よろしくお願い致します。

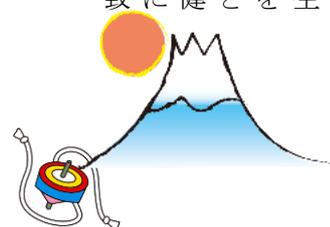
四年の様子

四年担任

十二月二十四日の二学期の終業式に、四年生の児童三人が代表の言葉を担当し、全校生に向けて、スピーチをしました。

四年生の全児童が二学期に頑張ったこととして挙げたことのいくつかを紹介します。一つ目は、九月に行った漢字検定です。合格をめざして一生懸命に取り組んだことが心に残り、努力の大切さを知る機会となったようです。二つ目は、鉄棒や跳び箱運動、長縄などの体育の学習です。努力した結果が形として分かることもあり、多くの児童が挙げていました。苦手だった鉄棒運動に休み時間にも取り組み、技ができるようになった喜び、皆で決めた目標を達成した嬉しさ（長縄）を感じていました。三つ目は、総合的な学習の時間の「馬込文士村」の取り組みです。この地域に住んでいた文士について調べたことで、この地域のすばらしさを知り、地域の住人の一人として誇りをもったようです。

三学期も、それぞれがめあてをもって様々な活動に前向きに挑戦し、心身ともに大きく成長をすることを願っています。



算数少人数担当

「算数なんて勉強しても意味ないよ！」
ある子どもが学習中に私に言った言葉です。
算数は何のために学習するのでしょう。どの教科
にも当てはまることですが、特に算数は答えを導き
出す過程（考える時間）が大切で、学習を通して筋
道を立てて物事を考える力を養っています。

将来、何らかの問題に直面したときに、冷静に物
事を考え、判断し、論理的に解決を図る力の基礎に
なると言えるのではないのでしょうか。

しかし、子どもにそれを話しても、納得すること
はないでしょう。なぜなら、「勉強しても意味がない
から学びたくない」という言葉は子どもの本心を表
していないからです。本当は、心の内で「学びたい
けど分からないんだ。助けて欲しい。でも、助けて
もらい方が分からないんだ。」という思いが渦巻い
ているはずです。

本来新しいことを学ぶことは楽しいことです。
できなかったことができるようになることは、そ
れだけで子どもに大きな喜びと自信をもたらしま
す。

本校の算数の授業では、「なぜ?」「どうして?」
と答えを出すまでの過程や根拠を考えることを大
切にしています。そして、それと同時に「できた」
「分かった」という思いを子どもたちがもてること
を何よりも大切にしています。

子どもたちの学び方やペースはそれぞれ違いま
す。一人ひとりの子どもたちを大切に、自分なりの
考え方で問題を楽しく解きながら力を伸ば
せるように、日々指導の工夫に努めています。

一月の生活目標
進んであいさつをしよう



1月の予定

日	曜日	放課後遊び	
		補習教室 (15:05~15:45)	
1	土	元日	
7	金	冬季休業日終	
10	月	成人の日	
11	火	始業式 特別時程 午前授業・給食なし	
12	水	安全指導 給食始	
13	木	避難訓練	○
14	金	校内書き初め展(始) 区連合書写展(始) 1年生 5時間授業始	○
15	土	第19回ものづくり教育 学習フォーラム(体験コーナーは受 付終了・産業プラザPIO)	
16	日		
17	月	委員会活動	
18	火	校外学習(3)	5・6 ○
19	水	小中一貫教育の日(5時間授業)	
20	木	区連合書写展(終)	3・4 ○
21	金		○
22	土	特別時程 学校公開日(4時間授業) 地域教育連絡協議会 校内書き初め展(終)	
23	日		
24	月	クラブ活動	
25	火		5・6 ○
26	水		
27	木		3・4 ○
28	金		○
29	土		
30	日		
31	月	委員会活動(2月分)	

校内書き初め展のお知らせ

期日：1月14日(金)～1月22日(土)
保護者の皆様は15:40～17:00に、廊
下に掲示してある作品をご鑑賞いただくこと
ができます。

(15日(土)16日(日)を除きます。)

22日(土)は、学校公開の時間帯ですが、
ご鑑賞いただくことができます。)

なお、鑑賞する際には用務員室前にある受付
名簿にお名前や健康状態等のご記入を
お願いいたします。



スクールカウンセラー来校日

お気軽にご相談ください。

担任、養護教諭、または、スクールカウ
ンセラー専用携帯電話へ相談予約をお願いし
ます。

川端 (火)	金山 (木)	相談時間
11	13	9:00 ~ 16:00
18	20	9:00 ~ 16:00
25	27	9:00 ~ 16:00
1回30分間 初回50分間		

080-5977-6167
(相談日をお願いします)